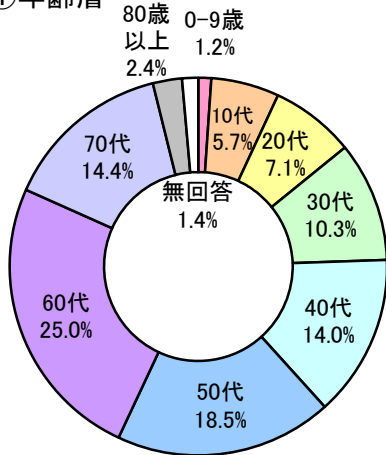


特別展「国宝 薬師寺展」 アンケート集計結果

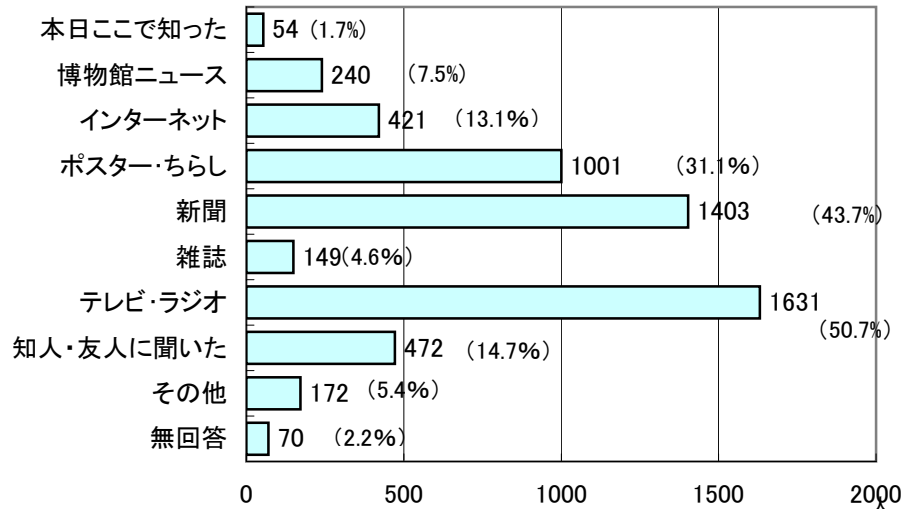
開催期間：平成20年3月25日～6月8日

回答者数：3,214人（総入館者数：794,909人 アンケート回収率：0.40%）

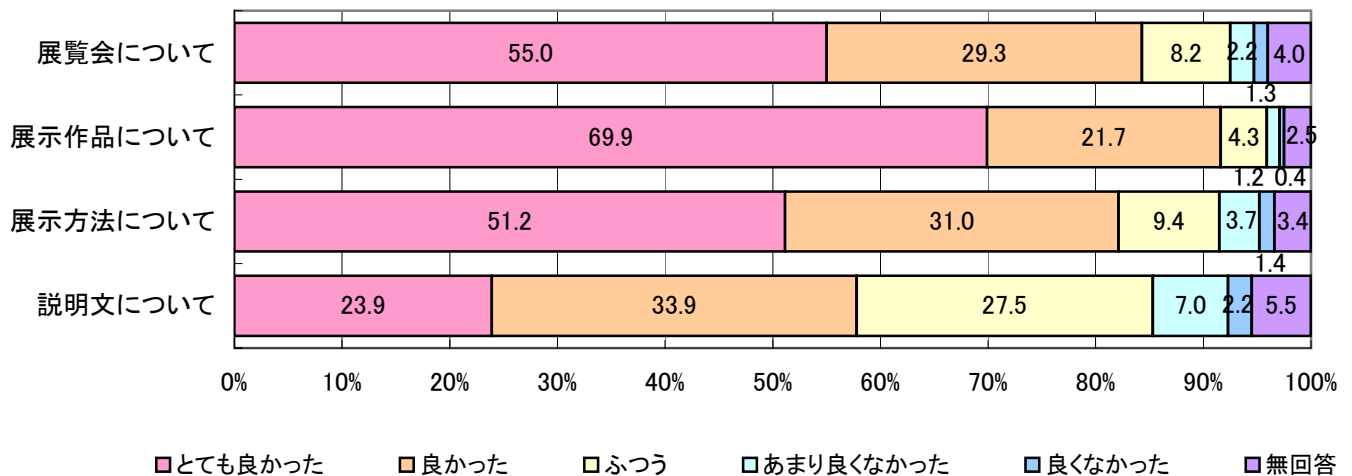
①年齢層



②認知経路(複数回答)



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・日光・月光菩薩様はとても美しく厳かで感動しました。
- ・日光月光菩薩を360°眺められるのは良かった。角度をかえるごとに表情が色々楽しめていい。背面はとても美しくきれいでした。
- ・聖観音菩薩は惚れ惚れする姿かたちでした。軽やかな衣が本当に美しい。
- ・照明がすばらしく、お寺で見るのとは違った魅力を発見できた。
- ・混雑でゆっくり鑑賞できなかった。混雑時には、説明文に近づけないので、もっと文字を大きくしてほしい。
- ・もう少し座る場所を設けていただきたい。

本展覧会は、平城遷都1300年を記念として開催されたもので、日光・月光菩薩立像(国宝)、聖観音菩薩立像(国宝)、慈恩大師像(国宝)、吉祥天像(国宝)など仏像、絵画の至宝に加え、神像の名品として名高い八幡三神坐像(国宝)や草創期の寺の姿をたどる考古遺物など薬師寺の貴重な文化財を展示し、約79万人のお客様にご来場いただきました。

展覧会については約84%の方々から「とても良かった」「良かった」と好意的な評価をいただいたほか、展示作品全般に関しても多くの好評意見が寄せられました。一方で、「混雑でゆっくり鑑賞することができなかった。」などの意見もいただきました。今後も、観覧環境の改善に努めてまいります。

たくさんのご意見・ご感想をいただき、誠にありがとうございました。